

障がいを持つ方のための新しい「Fabっほい」働き方づくりにチャレンジ

「3Dジュエリー・クリエイターというお仕事」 障がい者の方のための体験&勉強会2019

日時：1月22日（火）
19:00～21:00

会場：未定（東京都内23区内・中心部）

参加費：3,000円（応募者多数の場合は抽選となります）

主催：IoTとFabと福祉-東京



一般参加
も受付中



定員：20名様 **申し込み受付中**

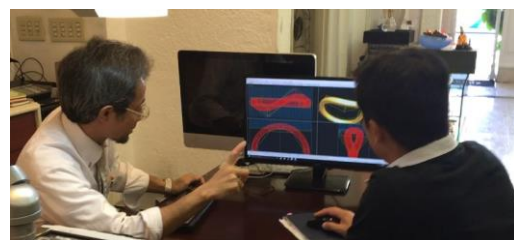
会場調整中ですが予約を承ります。

e-mail sk3dpfactory@gmail.com

Facebookページ

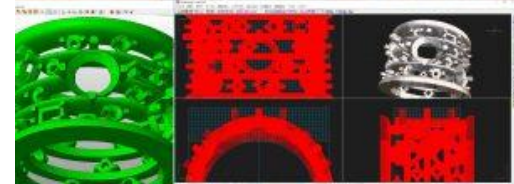
<https://www.facebook.com/IoTFabFukushiTokyo/>

氏名・年齢・電話番号・障害の有無（障害者の方割引有）



◆講師：大山 剛

- ・ジュエルエファナー店主 <https://ephana.com/>
- ・3Dジュエリークリエイター
- ・カガワ3Dプリンタfunコミュニティ代表
<https://www.facebook.com/kva.sonoken/>
- ・一般社団法人障害者・高齢者3Dプリンタファクトリー監事
<https://www.facebook.com/sk3dp.factory/>



身につけた時や外した時の“宝飾の美しさ”を空想的にイメージデザイン。また心地良いと感じる形状“着け心地感”にもこだわり、その人にあったジュエリーを創作している。手描きのデザイン画に加え、宝飾に特化したCADシステムをいち早く導入し、イメージ通りのジュエリーが出来上がることに力をそそぐ。

これはイメージされたジュエリーをモニター画面で360度どの方向からでも自由自在に確認でき、完成後のイメージもどんどん膨らんでいくもの。そのCADデータを3Dプリンター（造型機）に繋ぐことで精密な原型が出来上がり、特にデリケートなジュエリーリフォームなどではお客様の仕上りの不安を取り除き、また満足してもらうことを一番大切にしている。先代からの教えのなかで今自分が存在しているということを実感そして“この宝飾の仕事の楽しさを教えてくれたこと”に感謝。

記念日や嬉しかった時に宝飾品を手にとる、また一つの区切りとして求める方—どの時も、人は前向き。その時、自分が関わることができるって素晴らしいことです！